

## いっちゃん子ども自然塾 3月度活動報告

活動の目的 農作業歳時記に従って、年間を通じて農作業を体験し、森の草木や生きものを観察し、自然とかかわることの楽しさと、自然環境の大切さを、こども達に学習してもらう。

1. 開催日時 2025年3月9日(日) 10時～14時40分 晴
2. 参加人数 参加者 16名 (欠席1名)
3. 行事内容
  - 1 農作業；水路管理、水路や取水口を探索
  - 2 森の学習；春の森散策(春を見つけよう)
  - 3 畑の恵み；(畑の小麦を挽いた生地で)たき火でパン焼き

### 4. スケジュールと活動概要

10:00-10:15 挨拶、本日のスケジュール説明と注意事項。終日ピロティをベースとする。

10:15-11:25 水路管理(泥あげ)、全水路と取水口の探索

11:25-12:10 春の森の散策(春を見つけよう！)

12:10-13:20 手洗い後、昼食、自由時間

13:20-14:25 たき火でパン焼き

14:25-14:40 修了式；修了証を手渡し・スタッフ朗読、1年間の感想、記念品を贈呈

### 5. 活動補足と所見

- ・天候に恵まれ通年で年初計画通りの活動ができた。季節を問わず休憩と水分補給に留意し運営。
- ・水路管理は、作業時の間隔をとることを徹底し、予定を越えて楽しく作業をした。
- ・畠地水路、スゲ沼分岐、田んぼの水路を観察後、法道寺川みちを遡行、取水口まで見学した。
- ・森の散策は、「春を見つけよう！」のテーマで、鳥や草花を観察した。コゲラ、メジロ、ジョウビタキ ヒメオドリコソウ、オオイヌノフグリに加え外来種のフラサバソウも見つけ、特徴を学んだ。
- ・恒例のパン焼きは、下地のホイル巻きから始め、パン生地を延し、巻き付け、温水をスプレーした後、用意した炉の熾きで焼いた、1本目の焼きが安定したところで2本目を準備し並べて焼いた。遠火の焼き加減が難しかったが、熱心に慎重に取り組み、概ね焦がさず、おいしいパンが焼けた。
- ・1本目をその場で食べる子、2本とも持ち帰る子などさまざま、いいお土産になった。
- ・修了式は、一人ずつ修了証を手渡した後、スタッフ全員で文面を読み上げ送別した。(欠席者へは後日郵送)
- ・その後一人ひとりに、1年を振り返っての感想を話してもらい、記念品(掃除するクマサンヒツバキのブローチ)を贈った。

### 6. 活動風景

#### 水路管理



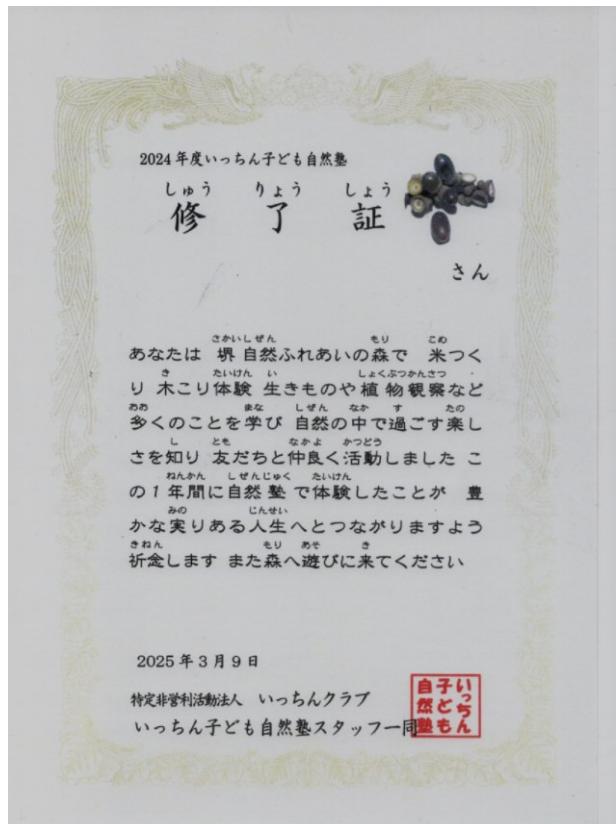
畑でとれた小麦粉を使ってパン焼き



春を訪ねて



修了賞



副賞

